

# 道 下 徳 成 准教授

---

役 職：安全保障・国際問題プログラム副ディレクター

専門分野：安全保障論、日本の防衛・外交政策、朝鮮半島の安全保障

学 位：博士（国際関係学）（ジョンズ・ホプキンス大学）

略 歴：1988年韓国延世大学校韓国語学堂卒業、90年筑波大学第三学群国際関係学類卒業、同年防衛庁防衛研究所第2研究部第3研究室助手（防衛庁教官）、94年米国ジョンズ・ホプキンス大学ポール・H・ニッツェ高等国際問題研究大学院（SAIS）修士課程修了、2000年1月-11月防衛庁防衛局防衛政策課研究室部員（防衛庁部員）、同年11月-01年11月韓国慶南大学校極東問題研究所 客員研究員、01年4月-04年3月防衛庁防衛研究所第2研究部第3研究室主任研究官（防衛庁教官）、03年 米国ジョンズ・ホプキンス大学ポール・H・ニッツェ高等国際問題研究大学院（SAIS）博士課程修了、04年～米国家安全保障史料館朝鮮半島プロジェクト研究員、04年7月-06年6月内閣官房副長官補（安全保障・危機管理担当）付・参事官補佐（兼）防衛庁防衛局防衛政策課部員（防衛庁部員）（兼）防衛庁防衛研究所研究部主任研究官、05年12月3日～第3期国際安全保障学会理事（学会誌『国際安全保障』編集委員。書評小委員会委員長）、06年7月-07年1月防衛庁防衛研究所研究部第2研究室主任研究官（防衛庁教官）、07年1月-07年3月防衛省防衛研究所研究部第2研究室主任研究官（防衛教官）、07年4月本学助教授。07年4月～9月米国ジョンズ・ホプキンス大学 SAIS ライシャワー・センター東アジア研究所客員研究員（安倍フェロー）、07年12月～08年3月韓国世宗研究所（Sejong Institute）客員研究員（安倍フェロー）、08年9月～10月中国社会科学院亜細亜太平洋研究所訪問学者（安倍フェロー）、08年9月～韓国新亜細亜研究所 学術誌『新亜細亜（NEW ASIA）』編集委員、08年12月～第4期国際安全保障学会理事（学会誌『国際安全保障』編集委員長）、2009年4月～早稲田大学アジア太平洋研究センター安全保障研究部会特別研究員、2010年1月政策研究大学院大学准教授。

## 1. 業 績 (A)

### (1) 雑誌論文

#### ① 単 著

- \* 道下徳成「アジアにおける軍事戦略の変遷と米海兵隊の将来」沖縄県知事公室地域安全政策課調査・研究班編『変化する日米同盟と沖縄の役割—アジア時代の到来と沖縄』2013年3月、51～72頁。
- \* Narushige Michishita, “Changing Military Strategies and the Future of the U.S. Marine Presence in Asia,” in Regional Security Policy Division, Executive Office of the Governor of Okinawa Prefectural Government, ed., *Rebalance to Asia, Refocus on Okinawa: Okinawa's Role in an Evolving US-Japan Alliance* (Okinawa Prefectural Government, March 2013), pp. 57-83.
- \* 미찌시타 나루시게 「북한의 핵 미사일 위협에 대한 일본의 군사 외교적 대응 (北朝鮮の核・ミサイル脅威に対する日本の軍事・外交的対応)」 『新亜細亜』19巻4号(2012年冬季号), pp. 7-26.

- \* 미찌시타 나루시게 「해상군비경쟁: 중국의 동향과 일본의 대응전략 (海上軍備競争—中国の動向と日本の対応戦略)」 『新亜細亜』 19 卷 3 号(2012 年秋季号), pp. 16-22.
- \* Narushige Michishita, “Japan’s Response to Nuclear North Korea,” in Gilbert Rozman, ed., *Asia at A Tipping Point: Korea, the Rise of China, and the Impact of Leadership Transitions* (Joint U.S.-Korea Academic Studies) (Korea Economic Institute, 2012) <[http://www.keia.org/sites/default/files/publications/narushige\\_michishita\\_final\\_paper\\_-\\_japans\\_response\\_to\\_nuclear\\_north\\_korea\\_joint\\_u.s.-korea\\_academic\\_studies\\_volume\\_2\\_012.pdf](http://www.keia.org/sites/default/files/publications/narushige_michishita_final_paper_-_japans_response_to_nuclear_north_korea_joint_u.s.-korea_academic_studies_volume_2_012.pdf)>.
- \* 미찌시타 나루시게 「김정은 체제 하 북한의 군사적 변화 (金正恩体制下における北朝鮮の軍事的変化)」 (韓国語) paper presented at the 8th Northeast Asian Security Policy Forum, hosted by the Research Institute of National Security Affairs (RINSA) at the Korean National Defense University and the Korea Institute for National Unification (KINU), Seoul, Korea, September 27, 2012.
- \* 道下徳成 「北朝鮮の経済・社会と経済統合—韓国における研究を通じて」 『北東アジアの経済統合における課題と展望』 JICA 研究所委託研究 成果報告書、34～60 頁、2012 年 3 月 (報告書として印刷されたのは平成 24 年度内) 2012 年 9 月
- ② 共 著
- \* Narushige Michishita and Richard J. Samuels, “Hugging and Hedging: Japanese Grand Strategy in the Twenty-First Century,” in Henry R. Nau and Deepa M. Ollapally, eds., *Worldviews of Aspiring Powers: Domestic Foreign Policy Debates in China, India, Iran, Japan and Russia* (Oxford University Press, 2012), pp. 146-180. (※)
- \* 大平剛史、道下徳成 「第 6 章 朝鮮半島における『永い平和』の背景—危機回避の要因分析を手がかりに」植木 (川勝) 千可子、本多美樹編著『北東アジアの「永い平和」—なぜ戦争は回避されたのか』勁草書房、2012 年、137～167 頁。
- \* Michael W. Chinworth, Narushige Michishita, and Taeyoung Yoon, “Future Challenges and Opportunities for Trilateral Security Cooperation,” in Robert A. Wampler, ed., *Trilateralism and Beyond: Great Power Politics and the Korean Security Dilemma During and After the Cold War*, Kent State University Press, 2012, pp. 130-160. (※)
- (2) 図 書 (編・共著等)
- \* 中曾根康弘著、中島琢磨、服部龍二、昇亜美子、若月秀和、道下徳成、楠綾子、瀬川高央編『中曾根康弘が語る戦後日本外交』新潮社、2012 年 10 月、全 663 頁。
- (3) 学会発表
- \* 「李明博大統領の竹島訪問と日本の対応」部会 1 「パネルディスカッション—領域問題と安全保障」国際安全保障学会 2012 年度年次大会、青山学院大学、2012 年 12 月 8 日。
- \* 討論者、日本国際政治学会 2012 年度研究大会 部会 10 (日韓部会) 「日韓安全保障協力擬似同盟論再考」名古屋、2012 年 10 月 20 日。
- (4) その他
- 学会以外の報告
- \* “A Nuclear North Korea: Nonproliferation Issues and Beyond,” The Asan Nuclear Forum 2013, organized by the Asan Institute for Policy Studies, Seoul, Korea, February 19, 2013.

- \* 「김정은 체제 하 북한의 군사적 변화 (金正恩体制下における北朝鮮の軍事的変化)」 the 8th Northeast Asian Security Policy Forum, hosted by the Research Institute of National Security Affairs (RINSA) at the Korean National Defense University and the Korea Institute for National Unification (KINU), Seoul, Korea, September 27, 2012.

## 2. 業績 (B)

### (1) 書評・解説等

- \* “Sussing out North Korea’s Game Plan,” *Straits Times* (Singapore), March 27, 2013, p. A24.
- \* “Abe Doctrine to remake Japan-Asean relations,” *Straits Times* (Singapore), March 6, 2013, p. A22.
- \* “POINT OF VIEW/ Narushige Michishita: N. Korean nuke test increases threat level,” *Asahi Shimbun, Asia & Japan Watch*, February 14, 2013.
- \* 「北朝鮮が『いま』やった3つの理由」 『日経ビジネスONLINE』 2013年2月14日。
- \* “A Realistic Approach to Issues in Japan,” *Straits Times* (Singapore), January 23, 2013, p. A22.
- \* 「朴槿恵政権誕生で動き出す東アジアの新地政学」 『JANET』 2012年12月26日。
- \* 「北朝鮮は米本土攻撃にまた1歩近づいた」 『日経ビジネスONLINE』 2012年12月17日。
- \* 「自衛隊の組織・装備の名称変更案——文民統制強化と透明性向上のために」 『外交』 Vol. 16、2012年12月号、134～142頁。
- \* 「次期大統領の主張—視線の先は日本より中国」 『日経ビジネス 新国境論』 2012年12月号臨時増刊、66～67頁。
- \* “North Korea's Army-Economy Dilemma,” *Straits Times* (Singapore), November 21, 2012, p. A24.
- \* 「米中冷戦の到来か? —米ソ冷戦との比較検証」 『JANET』 2012年11月21日。
- \* “Land of setting sun meets rising dragon; When a declining Japan meets a rising China, domestic dynamics on both sides engender tough stances on bilateral issues,” *Straits Times* (Singapore), October 3, 2012, p. A22.
- \* 「ミサイル発射と金正恩体制の危うさ—歴史的経緯を踏まえて」 『読売クォーター』 2012年春号、22～33頁。
- \* 「金正日の計画は「凶」と出た」 『日経ビジネスONLINE』 2012年4月23日。
- \* 「北朝鮮のロケット発射—『金正日が残した計画』は吉となるか」 『日経ビジネスONLINE』 2012年4月4日。

### (2) 翻訳・監訳

- \* ダリル・ハウレット、ジェフリー・ランティス著、道下徳成訳「第4章 戦略文化」ジョン・ベイリス、ジェームズ・ウィルツ、コリン・グレイ編、石津朋之監訳『戦略論—現代世界の軍事と戦争』勁草書房、2012年。
- \* ダニエル・モラン著、道下徳成訳「第6章 地理と戦略」ジョン・ベイリス、ジェームズ・ウィルツ、コリン・グレイ編、石津朋之監訳『戦略論—現代世界の軍事と戦争』勁草書房、2012年。

(3) その他

- \* 白石隆、宮城大蔵、大場伸一、道下徳成、細谷雄一「外交・安全保障」日本経済団体連合会、21世紀政策研究所、グローバル JAPAN 特別委員会『グローバル JAPAN—2050年 シミュレーションと総合戦略—』経団連出版、2012年4月16日、69～77頁。
- \* 『国際安全保障』第38巻第4号（2011年3月）の特集「国際平和協力活動における自衛隊の運用と教訓」の編集主任を担当。

### 3. 助成金等による研究

- \* 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金（基盤研究（C））「1970～80年代の日本の防衛政策の展開と意義」、研究代表者
- \* 日本学術振興会「東日本大震災に係る学術調査」国際関係班 研究分担者

### 4. 教 育

(1) 講 義

- \* 「International Security Studies」（英語）（春学期）
- \* 「Strategic Studies Research Methodologies」（英語）（15コマ）（冬学期）
- \* 「Advanced International Security Studies」（英語）（春学期）
- \* 「危機管理、復興と政治」（日本語）（春学期）（2コマのみ担当）

(2) 演 習

- \* 「Security and International Studies Dissertation Seminar」（英語）（春学期）

(3) 論文指導

- \* 博士課程11名（安全保障・国際問題プログラム、うち4名博士取得、5名主指導、6名副指導）
- \* 修士課程2名（防災・復興・危機管理プログラム1名、Young Leaders Program1名、いずれも修士取得、1名主指導、1名副指導）

(4) その他

- \* “Truly Realist? Mr. Abe Faces Asia,” GRIPS Forum make-up lecture, January 29, 2013.
- \* 公共政策プログラム入試採点、2012年11月14日。
- \* 「尖閣問題について」キャンパス・アジア説明会、2012年9月20日。

### 5. 管理・運営への関与

(1) 委員会

- \* 博士課程委員会 委員
- \* CAMPUS Asia committee 委員
- \* 図書館運営委員会 委員
- \* ソフトウェア検討委員会 委員
- \* GRIPS フォーラム運営委員会 委員
- \* GRIPS 将来のあり方検討委員会 委員
- \* 安全保障・国際問題プログラム・コミティー メンバー
- \* 防災・復興・危機管理プログラム・コミティー メンバー
- \* Young Leaders Program Committee Member

(2) その他

- \* 安全保障・国際問題プログラム ディレクター
- \* AO 室長代理

## 6. 社会的貢献（A）

### （1）他大学・研究所等における活動

#### ① 非常勤講師

- \* “Another Cold War in Asia? Comparing U.S.-Soviet and Sino-U.S. Confrontations,” Institute of Contemporary Asian Studies (ICAS) Seminar, Temple University, Japan Campus, March 29, 2013.
- \* 北京大学（中国）「国際政治」（3コマ）（国際交流基金支援事業）、2013年3月4～5日。
- \* 山梨学院大学「北朝鮮の核・ミサイル開発と日本の対応」2012年11月9日。

#### ② 委員会等

- \* 日本経済団体連合会、21世紀政策研究所、グローバル JAPAN 特別委員会委員

#### ③ その他

（政府機関等での講義）

- \* 「国内外の諸情勢—アジア太平洋地域における我が国の安全保障政策・戦略」第45回入国管理局関係職員管理科研修（B課程）、2013年2月28日。
- \* 「安全保障概論—アジア太平洋地域における我が国の安全保障政策・戦略」陸上自衛隊幹部学校第58期指揮幕僚課程、2013年1月10日。
- \* 「北朝鮮の核・ミサイル開発と日本の対応」「日韓関係の現状と展望」警察大学校、2013年2月18日。
- \* 「現代戦略論」航空自衛隊幹部学校第62期幹部高級課程、2012年12月6日。
- \* 「朝鮮半島をめぐる諸問題について」第47回入国管理局関係職員高等科研修、2012年12月4日。
- \* 「北朝鮮瀬戸際外交の現状と展望」海上保安庁 警備情報実務者研修、2012年11月5日。
- \* 「日本の安全保障政策（3） 新冷戦と日本のグローバルコミットメント」防衛研究所 第60期一般課程、2012年10月30日。
- \* 「中国の接近阻止・地域拒否（A2AD）戦略と米国の AirSea Battle—冷戦期との比較から」情報本部 基礎分析官課程、2012年9月24日。
- \* “North Korea’s military-diplomatic campaigns in the recent years,” lecture to the Joint FAO Program Asia course, Tokyo Foundation, August 29, 2012.
- \* 「北朝鮮の核・ミサイル開発と日本の対応」「朝鮮半島の安全保障と東アジア駐留米軍の将来」警察大学校、2012年8月14日。
- \* 「今後のアジア情勢」陸上自衛隊幹部学校、2012年7月23日。
- \* 「現代戦略論」航空自衛隊幹部学校第61期幹部高級課程、2012年7月5日。
- \* 「現代戦争論」航空自衛隊幹部学校第60期指揮幕僚課程、2012年6月21日。
- \* 「北朝鮮の核・ミサイル開発と日本の対応」「北朝鮮のロケット発射失敗と今後の展望」警察大学校、2012年6月14日。
- \* 「戦略的（軍事的）な視点に基づく国際情勢の分析」防衛省情報本部、2012年6月1日。
- \* “US-ROK Alliance,” Seminar on Alliance Management, 防衛研究所 第59期一般課

程、2012年5月31日。

\* 「北朝鮮の核・ミサイル開発と日本の対応」韓国国防大学校代表団への講義、2012年4月24日。

\* 「国家安全保障政策決定過程の国際比較——朝鮮半島における危機と教訓」防衛研究所 第59期一般課程、2012年4月20日。

\* 「安全保障の観点から見た出入国管理」法務総合研究所、2012年4月19日。  
(審査員等)

\* 防衛大学校博士論文審査員

(2) 学会等における活動

\* 国際安全保障学会 (学会理事。企画・運営委員会委員)

(3) その他

\* 韓国新重細重研究所 (学術誌『新重細重 (NEW Asia)』編集委員)

\* 学位授与機構における修士論文審査、2013年3月13日。

\* 学位授与機構における修士論文審査、2013年2月4日。

## 7. 社会的貢献 (B)

(1) ジャーナリズムでの発言

① 活字メディア

\* “North Korean Threats - More Bark Than Bite,” *Associated Press*, March 31, 2013

\* “Tensions Bolster Tokyo Military Bid,” *The Wall Street Journal*, March 29, 2013

\* “Rechtsruck in Japan,” *Deutschlandradio*, March 26, 2013

\* “US military upgrade raises stakes,” *The Australian*, March 18, 2013

\* “For Japan, There Are Other Options,” *The New York Times*, March 11, 2013

\* 「対北朝鮮、中国の影響力 微妙」『信濃毎日新聞』2013年3月8日

\* 「北朝鮮核実験」『共同通信』2013年2月14日

\* 「核「小型化」、拡散脅威増す 北朝鮮核実験紙上座談会」『日本経済新聞』2013年2月14日

\* “Upgrade of missile defence after North Korea nuclear test,” *The Australian*, February 14, 2013

\* “Point of View/ Narushige Michishita: North Korean nuke test increases threat level,” *The Asahi Shimbun*, February 14, 2013

\* 「クローズアップ2013：北朝鮮、3度目の核実験「米と対話」誇示」『毎日新聞』2013年2月13日

\* “Japan Inches Toward Arms Exports,” *Defense News*, February 11, 2013

\* 「ロシア戦闘機が北海道利尻沖を領空侵犯—日本は厳重抗議」『ウォール・ストリート・ジャーナル』2013年2月8日

\* “Japan Airspace Violation: Russia, China Deny Territorial Disputes,” *Associated Press*, February 8, 2013.

\* “Japan Claims Russia Breached Its Airspace: Moscow Denies Accusation; China Also Rebuts Claims From Tokyo That It Locked Radar on Japanese Naval Forces,” *The Wall Street Journal*, February 7, 2013

\* “Japan Boosts Defense Spending, More or Less,” *Time*, January 31, 2013

\* “‘New Right’ takes firm hold in Tokyo,” *The Australian*, January 26, 2013

- \* “Expert details Japan’s ‘seemingly’ rightward shift,” *The Japan Times*, January 23, 2013
- \* “Japan’s Abe turns to South East Asia to counter China,” *Reuters*, January 16, 2013
- \* “For Better or Worse, Japan to Ease Reins its Military,” *Time*, January 17, 2013
- \* “Park Geun-hye win shifts South Korea rightwards,” *The Australian*, December 21, 2012
- \* “Japan's Next Leader Wants Freer Rein for Military,” *Associated Press*, December 21, 2012
- \* “Tensions Between Japan and South Korea Complicate Picture for U.S.,” *The New York Times*, December 20, 2012
- \* “Analysis: Huge mandate for Japan’s LDP may be less than meets the eye,” *Reuters*, December 17, 2012
- \* “Analyst View- Japan opposition LDP wins in landslide,” *Reuters*, December 16, 2012
- \* “North Korea's rocket launch,” *Economist*, December 15, 2012
- \* 「北ミサイル発射緊急座談会 「遺訓」守った正恩政権」『読売新聞』2012年12月13日
- \* “Election Set to Boost Japan's Military — Honestly,” *Time*, December 13, 2012
- \* “North Korea passes key ballistic test,” *The Australian*, December 13, 2012
- \* “Significant leap for Pyongyang missile tech,” *The Japan Times*, December 13, 2012
- \* 「北朝鮮ミサイル発射 予告延長は偽装「心理的効果狙う」」『毎日新聞』2012年12月12日
- \* “Significant leap for Pyongyang missile tech,” *The Japan Times*, December 12, 2012
- \* “North Korea's rocket launch,” *Economist*, December 12, 2012
- \* “Japan Accuses China of Intruding Air Space, Scrambles Fighter Jets,” *ABC News*, December 13, 2012
- \* “North Korea poised for another rocket launch,” *The Australian*, December 2, 2012
- \* “Avance de China provoca un aumento de la presencia militar japonesa en Asia,” *La Tercera*, November 28, 2012
- \* “Troops in Japan Told to Put A Cork In It,” *Time*, November 28, 2012
- \* 「「平時」に移行しながらも「恫喝」外交はやめない北朝鮮」『菅原出のドキュメント・レポート』2012年11月19日号 (vol. 114)
- \* 「「普天間早期解決を」 沖縄県が米でシンポ」『日本経済新聞』2012年10月24日
- \* 「知事「県外が早い」 米で県主催シンポジウム核」『琉球新報』2012年10月24日
- \* 「県が初の基地シンポ「県外移設が早い」」『沖縄タイムス』2012年10月24日
- \* “Island plans by Tokyo's nationalist governor may stoke fresh China tensions,” *Reuters*, October 4, 2012
- \* “China carrier a show of force as Japan tension festers,” *Reuters*, September 25, 2012
- \* “US, Jn Strengthen Ties Through Panetta Visit,” *Defense News*, September 24, 2012
- \* “Japan, China military conflict seen unlikely despite islets row,” *Reuters*, September 23, 2012
- \* 「基地負担減へ 知事、日米の専門家と電子会議」『沖縄タイムス』2012年9月21日
- \* “With China’s rise, Japan shifts to the right,” *The Washington Post*, September 21, 2012

- \* “Japan tough but wary on S.Korea row,” *Reuters*, August 24, 2012
- \* “Dispute Over Islands Reflects Japanese Fear of China’s Rise,” *The New York Times*, August 21, 2012
- \* “Tokyo, Beijing want tiff ended fast,” *The Japan Times*, August 17, 2012
- \* “South Korea's Lee Visits Islets at Center of Japan Dispute ,” *The Japan Times*, August 10, 2012
- \* 「対北外交、まずは「対話」」 『山形新聞』 2012年8月9日
- \* “Osprey deployment heightens safety worry,” *The Japan Times*, July 19, 2012
- \* 「韓日軍事情報包括保護協定、韓国の要請で急遽署名延期」 『東亜日報』 2012年6月29日
- \* 「北朝鮮の核・ミサイル開発と日本の対応」 『山陽新聞』 2012年6月9日
- \* 「外交面で主導権を」 『山陽新聞』 2012年6月8日
- \* “New Japanese DM Part of Move To Shake Up Leadership,” *Defense News*, June 5, 2012
- \* “Painful memories slow Japan-S.Korea military pact,” *Global Times*, May 21, 2012
- \* “War room challenge for Japan begins in bedroom,” *Straits Times*, May 4, 2012
- \* “Corée du Nord\_ le double visage de Pyongyang,” *L'EXPRESS*, April 28, 2012
- \* 「対談「金正恩時代の北朝鮮」」 『毎日新聞』 2012年4月20日
- \* 「新型ミサイル 専門家分析」 『朝日新聞』 2012年4月17日
- \* 「北朝鮮\_新型ミサイルを公開」 『毎日新聞』 2012年4月15日
- \* “New North Korean leader makes first public speech,” *Associated Press*, April 15, 2012
- \* 「北朝鮮ミサイル失敗—座談会」 『読売新聞』 2012年4月14日
- \* 「北朝鮮—ミサイル失敗 成功3回に1回、初歩段階」 『毎日新聞』 2012年4月14日
- \* “Failed launch an apt metaphor for flailing Kims,” *The Australian*, April 14, 2012
- \* 「米国引き込む発射強行」 『共同通信』 2012年4月13日
- \* 「日本、中国を念頭に海軍力拡充 包括的政治戦略が欠如」 『チャイナネット』 2012年4月12日
- \* “Heat on Beijing over Korean missile flight,” *The Australian*, April 12, 2012
- \* “North Korea set to launch rocket,” *ABS-CBN News*, April 11, 2012
- \* “Japan Naval Buildup Continues in Face of Chinese Expansionism,” *Defense New*, April 9, 2012
- \* “NKorea launch an intel oppportunity for US, allies,” *Associated Press*, April 5, 2012
- ② 電波メディア
- \* NHK World TV, “NEWSLINE,” February 16, 2013.
- \* NHK World TV, “NEWSLINE,” January 22, 2013.
- \* 朝日ニュースター 『ニュースの深層』 2013年1月18日。
- \* NHK World TV, “NEWSLINE,” December 21, 2012.
- \* NHK World TV, “Asian Voices,” December 20, 2012.
- \* NHK World TV, “NEWSLINE,” December 12, 2012.
- \* BBC World, December 10, 2012.
- \* NHK World TV, “NEWSLINE,” August 24, 2012.
- \* NHK WORLD TV "ASIA 7 DAYS," August 6, 2012.
- \* BS デジタル 11 『本格報道 InsideOUT』 2012年5月2日。



\* 朝日ニュースター『ニュースの深層』2012年4月24日。

\* NHK World TV, “NEWSLINE,” April 16, 2012.

(2) 講演会, 座談会, 会議出席

\* 「日本のあるべき安全保障政策とは—中国の軍事大国化と日米同盟の将来像を踏まえて」埼玉県経営者協会 講演会、2013年3月22日。

\* 「北朝鮮の核・ミサイル開発と日本の対応」信毎セミナー、長野および松本、2013年3月7~8日。

\* 「米朝関係の展望と多国間安全保障の課題」聖学院大学大学院総合研究所主催シンポジウム「東アジアの平和と民主主義——北朝鮮問題と地域安定の形成」2013年3月2日。

\* 「米中の軍事戦略と沖縄の米軍基地への影響」沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会での講演、2013年2月15日。

\* 「日韓安全保障協力をめぐる戦略的構図」国際地政学研究所「日・韓共同シンポジウム—新たな日韓関係構築」2012年11月27日。

\* “Senkaku Issue”, The Asia Chapter of the Asian American Journalists Association (AAJA) Tokyo Weekend, November 17, 2012.

\* 「アジアにおける国力変化と外交・防衛政策」政策メッセ、明治大学、2012年11月17日。

\* 「国家安全保障と情報——衛星情報の有用性について」NECセミナー、東京フォーラム、2012年11月8日。

\* 「金正恩体制と北朝鮮の外交」駐日米国大使館主催 勉強会、2012年11月7日。

\* Participation in the conference on “Korean Unification and the Response of the Neighboring Countries,” organized by the Asan Institute for Policy Studies, Seoul, Korea, November 3, 2012.

\* “The Current Situation in Asia Compared to the Cold War Era,” presentation at the symposium, “Rebalance to Asia, Refocus on Okinawa,” sponsored by the Okinawa Prefectural Government, Willard InterContinental Hotel, Washington D.C., October 23, 2012.

\* 「北朝鮮の核・ミサイル開発と日本の対応」内閣官房安全保障勉強会、2012年10月19日。

\* 「北朝鮮の核・ミサイル開発と日本の対応」山形県 置賜県勢懇話会（米沢会場）8月例会、2012年8月8日。

\* 「北朝鮮の核・ミサイル開発と日本の対応」神奈川県老人保健施設協会 理事長部会 講演会、2012年7月26日。

\* 「変わりゆくアジア情勢と在日米軍の役割」連合「2012 平和オキナワ集会」基調講演、2012年6月23日。

\* Lecture on Japanese Foreign and Security Policy to the Diplomatic Representatives from Saudi Arabia, Japan Institute for International Affairs, June 11, 2012.

\* 「北朝鮮の核・ミサイル開発と日本の対応」山陽時事問題懇談会 6月例会（岡山・笠岡）、2012年6月7-8日。

\* 「金正恩体制の成立と展望」外交政策センター主催研究会での発表、2012/04/27。

\* 「北朝鮮のロケット発射失敗と今後の展望」沖縄県知事公室基地対策課 安全保障研究会での講演、2012/04/27。

- \* 「北朝鮮のロケット発射と日本の対応」韓国ジャーナリストとの意見交換会、東京  
アメリカンセンター主催会議、2012年4月23日。